

しあわせ

No.552

2025
5月号

関金地区の買い物・移動支援

買い物バスツアーで地域活性化
～住民の暮らしに寄り添う～



日 時: 毎月第2木曜日
13:00～
利用者: 関金町の住民
どなたでも

毎月開催の買い物バスツアー



関金地区では令和5年より地域住民の買い物支援の一環として、買い物バスツアーを実施しています。

地域住民の外出の機会や、地域交流の場となり、人とのつながりを広げる大切な機会にもなっています。

買い物サポーター（関金地区のボランティア）と生活支援コーディネーター（倉吉市社会福祉協議会職員）が同乗することで、買い物に支援が必要な方へのサポートや見守り活動にもつながっています。

欲しい物を買いにいこう



バスツアーは、地区内で買えないような物を購入する機会として、市内の3店舗に限り運行しています。

自分で品物を見て買い物ができることは好評で、毎回10名程度の方が参加されています。

買い物代行ともども今後も継続していく予定です。

（関金地区振興協議会のコメント）



キッチンカーレオン

毎週木曜日のお昼に関金総合文化センター内1階で、お弁当や惣菜等10品目程度の販売をされました。（4月まで）

地域住民からの
「お弁当や惣菜を販売して欲しい」
の声にこたえて



社会福祉法人 倉吉市社会福祉協議会

〒682-0872 倉吉市福吉町1400番地 電話: (0858) 22-5248 FAX: (0858) 22-5249

ホームページアドレス <https://www.kurayoshishakyo.com>

メールアドレス info@kurayoshishakyo.com

フェイスブックアドレス <https://www.facebook.com/kurayoshishakyo/> 印刷: 鳥取県農協印刷

倉吉市社協

検索



お知らせ・イベント情報は
HPでも紹介しています

令和7年度

倉吉市社協活動は…

一人ひとりが
希望と幸せを実感できる
地域社会を目指して

私たちの活動は、生活のしづらさを抱えたり、支援を必要とする人の生活上の困難さに加え、「誰かの役に立ちたい」「暮らしやすい地域をつくりたい」といった思いや希望を含めたあらゆる人々が、人や社会とのつながりの中でその人らしい暮らしと地域への愛着や誇りが守られるよう、市民とともに進めていくことです。

多様な価値観が認められる現代社会においては、すべての人がかけがえのない存在として尊ばれ、差別や排除されることなく社会生活の中でともに支え合い、生きる喜びを感じることができるよう、市民一人ひとりが居場所と活躍の機会が得られることで、自己肯定感や自己有用感が養われ、希望と幸せを実感できる魅力ある地域社会を築いていくことが求められます。

倉吉市社協は、それぞれの気づきや学び合いに働きかけながら、**住民自治（＝地域福祉）**を進める地区組織との連携のもと、地域づくりを基盤とした個別支援への一体的な展開を図りながら、行政をはじめとした関係機関・団体との連携・協働による包括的支援体制の構築に努めます。



地域づくりを コーディネート

- ✓ 地域とのつながりを大切にした見守り活動
- ✓ 市民一人ひとりの居場所と活躍の機会の提供
- ✓ 市民の創意工夫による主体的な活動の展開



福祉協力員事業検討委員会の開催
地域の集いの場づくりの推進
ふれあい給食ボランティア交流会
など…

重点的な取り組みの一部です

将来への希望が 灯される支援

- ✓ 総合相談窓口としての機能の充実
- ✓ 支援が届いていない人への積極的な訪問等によるアプローチ



あんしんネットワーク会議の開催
生活困窮・家計改善に係る相談支援
倉吉くらしの応援団による食料支援
など…



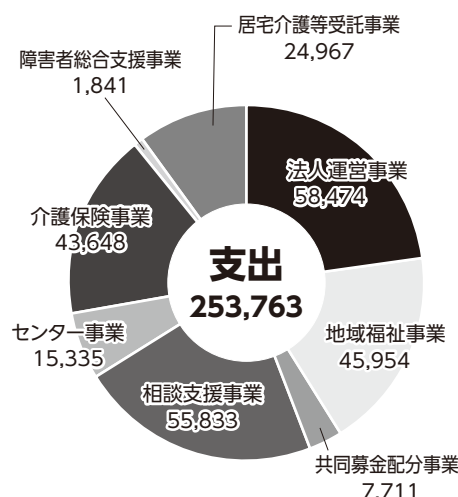
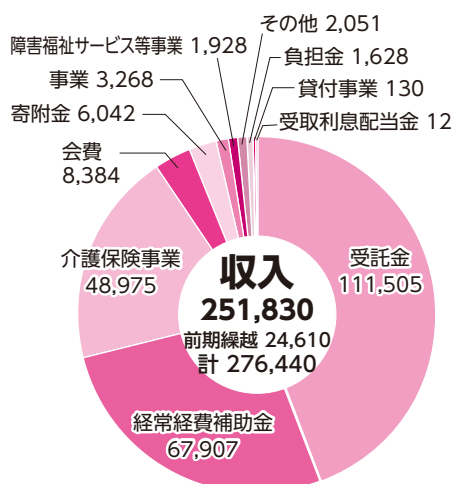
住み慣れた地域で の生活を支える

- ✓ 中山間地域である関金地区を拠点とした在宅サービスの継続的な提供



家庭的なぬくもりのあるデイサービス
地域包括支援センターによる介護予防支援
一時的な居住の受入と生活支援
など…

令和7年度資金収支予算 (単位:千円)



【事業の説明】

- * **法人運営事業**
会務の運営や広報、表彰等
- * **地域福祉事業**
ボランティアセンター、生活支援コーディネーターによる地域づくりの支援等
- * **共同募金配分金事業**
地区社協等の運営支援、いきいきサロン、福祉協力員、ネットワークづくり、福祉の心を育む教育等
- * **相談支援事業**
生活困窮者支援や成年後見、包括的支援体制の構築、倉吉くらしの応援団等
- * **センター事業**
センター運営、貸館等
- * **介護保険事業**
デイサービス
- * **障害者総合支援事業**
デイサービス
- * **居宅介護等受託事業**
地域包括支援センター等

※詳細は、ホームページでもご覧いただけます。

お知らせ・募集コーナー

令和7年度
災害ボランティア講座

「心により添う災害支援」

災害ボランティアでは、被災者の心により添う支援が求められています。
本講座で、被災地で活動するNPOの取り組みを聞き、体験して、被災者の
想いにより添う支援をともに学びませんか？

6月22日(日)

13:30～16:00 (受付13:10～)

in 倉吉福祉センター(福吉町1400)

参加費無料

定員50名
6月16日(月)
申込メ切

内容 講義編 (60分程度)

テーマ「現場の実態から知る 災害ボランティアの意義」

- 災害ボランティアの実態(水害、地震など様々な現場)
- ボランティアに求められていること
- 「NPOかけはし」の取り組み紹介

実践編 (60分程度)

テーマ「被災者の想いにより添う支援を体験しよう」

- 被災地支援の一つである写真洗浄を体験しよう
- ※エプロン、タオルをご準備の上、汚れてもよい
服装でお越しください。

講師 災害支援ネットワーク
NPOかけはし

おおもり かつし
事務局長 **大森 功資 氏**

- 岡山県新見市を拠点に、全
国各地の災害支援のため、
救援物資提供や学習支援、
写真洗浄など多岐にわたる
活動をされています。

対象

- 災害ボランティア活動に関心がある方

申込方法

- 電話または、右記の二次元
コードからお申込みください。



倉吉市ボランティアセンター
☎ 23-5600



ボランティア募集中!

第9回 ボランティアフェスティバル

6月14日(土) - 15日(日) 10:00～15:00 開催予定

【募集人数】 30名程度

【募集期間】 5月22日(木) まで

【応募方法】 電話または窓口まで申込みください。

《倉吉市ボランティアセンター ☎ 23-5600》

【活動内容】 ※活動時間など相談に応じます。

1. 事前準備

2. 当日の活動

①受付、会場案内など ②各コーナーの担当(バルーンアート、
ゲームコーナーなど) ③記念品の配布 など

初めての方でも
大丈夫です



参加者募集! “花植之交流会” を開催します!

●日 時 **5月14日(水) 14:00～15:30**

花植え作業後は、デイサービス利用者
さんとお茶会を予定しています。

●場 所 倉吉市高齢者生活福祉センター 玄関
(倉吉市関金町関金宿1115番2)

●申込締切 5月12日(月)

●そ の 他 移植ゴテと軍手をご持参ください。



参加された方には
花の苗をプレゼント♪

問合せ・申込み先 関金支所 ☎45-3800

スマイル☺体験工房 で仲間づくりをしませんか?

今回は「切り絵体験」をします。「切り絵をちょっと
体験してみたい!」と思われる方ならどなたでも参加い
ただけます。

●日 時 **6月7日(土) 9:30～12:00**

●場 所 倉吉市高齢者生活福祉センター
(倉吉市関金町関金宿1115番2)

●講 師 米田 美保さん

●定 員 10名

●申込締切 5月30日(金)

●材 料 費 100円

●そ の 他 持ち物等は不要です。



参加者募集!

“公証人の無料相談会”

5月15日(木) / 6月19日(木)

《相談内容》相続、任意後見契約、遺言書の作成、
離婚に伴う養育費や財産分与等の契約、金銭、不動
産等の賃貸借の契約など

時間：午後1時～3時 ※完全予約制

【問合せ・予約先】

あんしん相談支援センター (☎24-6265)

広報紙「しあわせ」おとどけ隊の募集!

☆と き 5月28日(水) 10:00～11:00
☆場 所 倉吉福祉センター



お世話になったこの地域へ

社会福祉協議会へのご寄付をありがとうございます

(令和7年3月16日～4月15日受領分を受付順に掲載)

※寄付金額等の記載につきましては、寄付者ご本人の意思によるものです

香典返し寄付金

慎んでお悔やみ申し上げます

○金一封	大原 重信 孝志様
(故・父)	光 正様 82歳
○金一封	服部 楠本 良子様
(故・母)	禮 子様 89歳
○金一封	海田西町 岡 博子様
(故・夫)	則 夫様 80歳
○金一封	生田 小椋 和人様
(故・父)	孝 磨様 78歳
○金一封	天神町 里田 雅昭様
(故・母)	照 子様 94歳
○金一封	国府 田中 一郎様
(故・母)	民 子様 106歳
○金一封	秋喜 秋藤 宏之様
(故・妻)	和 子様 82歳
○金一封	和田 山崎 龍也様
(故・母)	和 子様 91歳

○金一封

東巖城町 西尾 眞寛様
(故・母) 都 様 94歳

○金一封

生田 森 雅広様
(故・父) 茂 樹様 85歳

○金一封

上井町二丁目 山田 和慶様
(故・母) 多津子様 92歳

○金一封

三江 梅田 昌司様
(故・母) 靖 子様 88歳

○金一封

関金町松河原 田中 靖宏様
(故・母) 双 葉様 90歳

○金一封

上井 石田 美智様
(故・夫) 勉 様 89歳

○金一封

八屋 藤本 泰之様
(故・母) 貴美子様 83歳

一般寄付

○四千五十六円

セブナイイレブン倉吉生田店様
(令和6年10月～令和7年3月分
ふくし募金箱)

インターネットが便利です

平日の来所が難しい方や遠方にお住まいの方でも、負担が少なく寄付ができます。

クレジットカード、銀行振込も可能です。

香典返し寄付や一般寄付、会費など、幅広い用途にご利用いただけますので、皆様のご都合に合わせてお使いください。



会 費

決済
フォーム



寄 付

決済
フォーム

倉吉くらしの応援団

○介護用品	橋本 浩司様
○食料品	鳥取県生活協同組合様
○食料品	極楽寺様
○電化製品	矢野 理恵様
○お米	匿 名
○食料品	匿 名
○日用品	匿名2名様
○学用品	匿名2名様

倉吉市社会福祉協議会は社会福祉法に位置付けられた団体であり、その活動の公益性から、本会への寄付は確定申告を行うことで所得控除や税額控除の対象となります。

皆様からいただいた ご寄付は 倉吉をもっと暮らしやすい
まちにするための活動へ、形を変えてめぐっています

困りごと
相談

【寄付】とは、寄付先の活動を通じて、社会や地域のために役立てられる社会貢献のひとつです。

福祉
教育

支え合い
活動

倉吉市社会福祉協議会では、いただいたご寄付をもとに、

「誰もが安心して暮らせる福祉のまち」を目指して、市民の皆さまや関係機関と協力し、地域での見守りやふれあい・支え合い活動を進めたり、生活に困っている方々の相談をお受けし、必要な方には食料を提供するなどの支援を行っています。

見守り
活動

普段の
暮らし

災害時
活動